

「資格が私たち自身にあるというではありません。私たちの資格は神からのものです。」Ⅱコリント 3:5

先週、体の不自由なM姉、ベトナム人のR兄のバプテスマ式が祝福のうちに行われました。二人ともよく準備し、練習して臨みました。今日は、続けて子供たちのバプテスマが行われることを感謝します。バプテスマを受けるためには、資格が必要です。それは、年齢ではなく、知識でもありません。ただ、神からの資格が必要です。パウロは、自分に与えられた資格は、神からのものだと告白しています。パウロにそして、私たち与えられている神からの資格について学びましょう。

1. 神の推薦状 「私たちの推薦状はあなたがたです。それは私たちの心にしるされていて、すべての人に知られ、また読まれているのです。」

神からの資格は、神の推薦状によって与えられています。救われたひとり一人の心に直接書き記された推薦状です。二十数年前初めて韓国に行くことになった時、ある牧師は私のためにわざわざ推薦状を書いて下さいました。それを通して、特別な歓迎を受けたことを思い出します。私たちに与えられている神からの推薦状は、◆**神の御霊**です。「墨によってではなく、生ける神の御霊によって書かれ、石の板にではなく、人の心の板に書かれたものであることが明らかだからです。」³ それは、人の手で書かれたものでも、墨によって書かれたものでもなく、神が私たちの心に直接与えて下さった聖霊です。旧約時代は、預言者や王には、推薦状はありませんでした。ダビデが王に任命された時、預言者サムエルはエッサイの息子のエリヤブを見て正しく王に相応しいと思いました。しかし、神はダビデに油を注ぐように命じられました。ダビデは、神からの直接の推薦状によって王としての任命を受けたのです。使徒パウロも同じでした。神は、パウロを救い、御霊を与え、使徒に任命されました。同時に、私たちに神の推薦状として御霊が与えられています。御霊こそ、神が与えてくださった資格であることを覚えましょう。「あなたがたも、キリストにあつて、真理のこぼ、すなわちあなたがたの救いの福音を聞き、またそれを信じたことによって、約束の聖霊をもって証印を押されました。」エペソ 1:13 また、パウロは、◆**推薦状はあなたがたです**と語りました。「私たちの推薦状はあなたがたです。」² それは、コリントの人々がパウロの使徒としての資格を疑い、問題の矛先を変え、自分達を正当化するための反論でした。しかし、パウロは、コリントの教会こそが推薦状だと語ったのです。何故なら、パウロ自身がキリストの推薦でコリントの開拓を始めたからです。神によって遣わされ、救われたクリスチャンひとり一人こそ、キリストの手紙そのものだと伝えたかったのです。神は、私たちの心に推薦状を書いて下さいました。私たちは、神の御霊を受け、キリストの推薦を受けた者として相応しく歩む者となりましょう。

2. 新しい契約に仕える 「神は私たちに、新しい契約に仕える者となる資格をくださいました。」⁶

神からの資格は、新しい契約に仕える資格です。新しい契約は、キリストの十字架の血によって救われる福音の契約です。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。これを飲むたびに、わたしを覚えて、これを行ないなさい。」Ⅰコリント 11:25 ◆**キリストによる**「私たちはキリストによって、神の御前でこういう確信を持っています。」⁴ 古い契約は、神が出エジプトの時にイスラエルに与えられた契約です。しかし、イスラエルは古い契約を守れず、何度も破りました。そして今も尚守ろうとしています。しかし、神は彼らが守る事ができないことをご存知でした。そのために新しい契約を与えられたのです。「その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破ってしまった。」エレミヤ 31:32 神は、イエスキリストの十字架の血によって新しい契約を用意して下さいました。それは、信じる者すべてと結ばれる契約であり、決して失うことのない、破られることのない契約です。「彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだ。主の御告げ。わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしるす。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。」³ パウロは、キリストによって救われたすべての者にこの新しい契約に仕える資格が与えられていることを伝えたのです。また、新しい契約に仕えるとは、◆**御霊に仕える資格**です。「文字に仕える者ではなく、御霊に仕える者です。」⁶ キリストによって救われた者には、心の板に神の推薦状としての御霊が与えられ、御霊に仕える資格が与えられているのです。今の時代、多くの人がSNSを使って、人を酷い言葉で罵倒し、追い詰め、時には死に至ることが増えてきました。誰から分かなければ平気で人を傷つけ、文字によって人を殺すようなことを平気で行ないます。自分の顔が明らかになるならしませぬ。しかし、私たちは御霊によって生かされ、御霊によって人を生かす働きを委ねられています。神から与えられた新しい契約に仕える者として、御霊に仕え、人を生かす働きをする者とされましょう。God bless you.